# 長崎大学病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2022年 8月 23日(火) 16:00~17:15
場所	多目的研修室
出席委員名	永田委員長、河野委員、田中委員、鮎瀬委員、吉村委員、黒田委員、永岡委員、田頭委員、上島委員、 大山委員

<sup>\*</sup> 審議対象治験に関与する委員は審議及び採決には参加していない

#### 他の医療機関からの審査依頼

審議事項:新規申請

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要	審議結果
1	院	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HC1/SFC)の第Ⅱ相医師主導、継続投与試験	治験実施の妥当性について審議	承認

#### 審議事項:新規申請

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要	審議結果
2	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による小児乾癬患者を対象とした AMG407(アプレミラスト)の第Ⅲ相試験	治験実施の妥当性について審議	承認
3	シミック株式会社(治験国 内管理人)	シミック株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人のスチル病(SJIA及びAODS)患者を対象としたanakinraの第Ⅲ 相試験	治験実施の妥当性について審議	修正の上で承認
4	ムサ	中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデスを有する治験参加者を対象としてdapirolizumab pegolの有効性及び安全性を評価する、無作為化、プラセボ対照試験	治験実施の妥当性について審議	承認

#### 審議事項: 重篤な有害事象報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
5	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
目日日	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
当日2	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
6	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
7	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
8	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
9	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
10	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
10	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
11	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼による低リスク骨髄異形成症候群患者を対象としたASTX727の第 I 相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
11	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼による低リスク骨髄異形成症候群患者を対象としたASTX727の第 I 相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
12	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
13	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
14	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
14	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
15	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
15	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
15	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	その他(治験参加カード、被験者募 集の手順に関する資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
16	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
17	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	加齢黄斑変性症患者を対象としたABP938の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
17	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	加齢黄斑変性症患者を対象としたABP938の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
18	JCRファーマ株式会社	SHOX異常症における低身長に対するJR-401の継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
19	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
20	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
21	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
22	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
22	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
23	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
23	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌 (BCG) 膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌 (NMIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
23	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌 (BCG) 膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌 (NMIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
24	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
24	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	治験製品概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
24	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
25	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
26	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	その他(被験者募集の手順に関する資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
27	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
27	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
28	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
29	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
29	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
29	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	その他(治験参加カード)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
30	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
30	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
31	日本たばこ産業株式会社	日本たばこ産業株式会社によるアトピー性皮膚炎患者対象の JTE-061クリームの第Ⅲ相長期試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
32	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎を対象とした amiselimodの臨床第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
32	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎を対象とした amiselimodの臨床第Ⅱ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
32	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎を対象とした amiselimodの臨床第Ⅱ相試験	その他(レター類、治験参加カード)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
33	バイオジェン・ジャパン株 式会社	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059の第Ⅲ相試験	その他(レター類)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
34	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
34	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
34	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
35	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	その他(外来時の24時間蓄尿手順 書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
36	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症(IPF)患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
36	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症(IPF)患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
36	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症(IPF)患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
37	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-93538の第3相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
38	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	その他(被験者への補助説明資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
39	ヤンセンファーマ株式会社	B型肝炎ウイルスおよびD型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的としたJNJ-73763989の有効性、安全性、薬物動態を検討する第2相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
40	サイネオス・ヘルス・クリ ニカル株式会社	Altos Biologics Inc.から依頼の第3相試験(ALTERA)	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
41	呼吸器内科 助教 山口博之	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
42	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重症化予防-医師主導治験Phase II	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
42	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重症化予防-医師主導治験Phase II	その他(治験薬取扱い手順書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
43	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
44	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
44	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
44	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
45	移植・消化器外科 教授 江口 晋	生体肝移植における誘導型抑制性T細胞(JB-101)による免疫 寛容誘導能及び安全性を評価する第I/II相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
46	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
46	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
46	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験	その他(治験使用製品の管理に関する手順書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
	移植・消化器外科 教授 江口 晋	生体肝移植における誘導型抑制性T細胞(JB-101)による免疫 寛容誘導能及び安全性を評価する第I/II相臨床試験	その他(治験薬の管理に関する手順書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
47	日本イーライリリー株式会 社	肺癌患者を対象としたLY3009806(一般名:Ramucirumab)の 第Ⅰb/第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
48	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
49	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
50	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
51	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	アッヴィ合同会社	関節リウマチを対象としたABT-494の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
53	アッヴィ合同会社	関節リウマチを対象としたABT-494の第Ⅲ相試験	個別症例報告、使用上の注意改訂のお知らせ	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
54	アステラス製薬株式会社	前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
55	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
56	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
57	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
58	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
59	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
60	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
61	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
62	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
63	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
64	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
65	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
66	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験	個別症例報告、その他(取下げ)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
67	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験 (LIMMITLESS試験)	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
68	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験 (LIMMITLESS試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
69	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
70	協和キリン株式会社	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
71	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
72	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
73	アッヴィ合同会社	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作 為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
74	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
75	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
77	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
78	アッヴィ合同会社	日本の中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの安全性を評価する第Ⅲ相無作為化多施設共同二重盲検試験A Phase 3 Randomized, Multicenter, Double-Blind Study to Evaluate the Safety of Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Adolescent and Adult Subjects in Japan with Moderate to Severe Atopic Dermatitis		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
79	アッヴィ合同会社	日本の中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの安全性を評価する第Ⅲ相無作為化多施設共同二重盲検試験A Phase 3 Randomized, Multicenter, Double-Blind Study to Evaluate the Safety of Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Adolescent and Adult Subjects in Japan with Moderate to Severe Atopic Dermatitis	個別症例報告、使用上の注意改訂のお知らせ	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
80	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
81	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
82	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
83	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼による低リスク骨髄異形成症候群患者を対象としたASTX727の第Ⅰ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
84	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
85	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
86	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
87	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
88	ヤンセンファーマ株式会社	肺動脈性肺高血圧症を対象としたACT-064992Dの第Ⅲ相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
89	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
90	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
91	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	個別症例報告、使用上の注意改訂のお知らせ	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
92	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
93	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	個別症例報告、使用上の注意改訂のお知らせ	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
94	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
95	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
96	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
97	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
98	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
99	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
100	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
101	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
102	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
103	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
104	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
105	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
106	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
107	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
108	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
109	IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
110	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
111	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
112	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
113	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
114	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
115	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用いた治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム化、非盲検、実薬対照試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
116	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
117	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
118	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
119	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
120	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
121	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
122	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
123	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
124	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
125	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
126	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
127	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
128	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
129	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
130	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
131	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
132	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
133	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
134	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
135	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
136	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
137	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
138		免疫不全を有する月齢24ヵ月以下の小児を対象とした MEDI8897の第2相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
139	ファイザー株式会社	ファイザー株式会社の依頼による、全身性エリテマトーデス 患者を対象としたPF-06700841の第2B相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
140	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第I相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
141	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
142	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
143	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
144	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
145	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
146	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
147	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
148	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
149	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による一次性シェーグレン 症候群 (pSS) 成人患者を対象としたNipocalimabの第Ⅱ相試 験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
150	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
151	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
152	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
153	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab) を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
154	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab) を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
155	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab) を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
156	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症 (IPF) 患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
157	ダイドーファーマ株式会社	LEMS患者を対象としたDYD-301錠の長期投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
158	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
159	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
160	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
161	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
162	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
163	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
164	株式会社ヘリオス	脳梗塞患者を対象としたHLCM051の第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
165	株式会社セルシード	株式会社セルシードの依頼によるステロイド投与リスク群の 表在性食道癌患者を対象としたCLS2702C/Dの第Ⅲ相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
166	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
167	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
168	移植・消化器外科 教授 江口 晋	標準療法不応進行膵癌に対するS-1併用WT1ペプチドパルス樹 状細胞 (TLP0-001) の安全性・有効性を検討する二重盲検ラ ンダム化比較試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
169	移植・消化器外科 教授 江口 晋	標準療法不応進行膵癌に対するS-1併用WT1ペプチドパルス樹 状細胞 (TLP0-001) の安全性・有効性を検討する二重盲検ラ ンダム化比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
170	呼吸器内科 助教 山口博之	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
171	呼吸器内科 助教 竹本真之輔	KRAS G12C変異陽性の化学療法未治療進行再発の非扁平上皮・ 非小細胞肺癌患者を対象としたsotorasib+カルボプラチン+ ペメトレキセドの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
172	呼吸器内科 助教 竹本真之輔	KRAS G12C変異陽性の化学療法未治療進行再発の非扁平上皮・ 非小細胞肺癌患者を対象としたsotorasib+カルボプラチン+ ペメトレキセドの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
173	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
174	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

# 審議事項:モニタリング・監査報告(医師主導治験)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
175	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重 症化予防-医師主導治験Phase Ⅱ		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
	10年100 2501科	KRAS G12C変異陽性の化学療法未治療進行再発の非扁平上皮・ 非小細胞肺癌患者を対象としたsotorasib+カルボプラチン+ ペメトレキセドの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
177	移植・消化器外科 教授 江口 晋	生体肝移植における誘導型抑制性T細胞(JB-101)による免疫 寛容誘導能及び安全性を評価する第I/II相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

# 実施計画等に関する変更(報告) (2022/7/15、7/22、7/25、7/29、8/5、8/16迅速審査済)

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 5	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	分担医師に関する変更
当日 6	小野薬品工業株式会社	未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとcabozantinibの併用療法とスニチニブを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
当日 7	武田薬品工業株式会社	Niraparib-2001の第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更
当日 8	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	契約に関する変更 (経費に関する変更)
当日 9	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験(継続試験)	実施計画書に関する変更
当日 10	ン株式会社	加齢黄斑変性患者を対象としたFYB203の臨床試験	分担医師に関する変更
当日 11	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパ ン株式会社	加齢黄斑変性患者を対象としたFYB203の臨床試験	実施計画書に関する変更
当日 12	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
当日 13	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
当日 14	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	実施計画書に関する変更
当日 15	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更
当日 16	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更

# 実施計画等に関する変更(報告) (2022/7/15、7/22、7/25、7/29、8/5、8/16迅速審査済)

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 17	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更
当日 18	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	分担医師に関する変更
当日 19	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験	分担医師に関する変更
	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験	実施計画書に関する変更
当日 20	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 21	ダイドーファーマ株式会社	LEMS患者を対象としたDYD-301錠の長期投与試験	実施計画書に関する変更
当日 22	ヤンセンファーマ株式会社	B型肝炎ウイルスおよびD型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的としたJNJ-73763989の有効性、安全性、薬物動態を検討する第2相試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 23	ヤンセンファーマ株式会社	B型肝炎ウイルスおよびD型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的としたJNJ-73763989の有効性、安全性、薬物動態を検討する第2相試験	実施計画書に関する変更
当日 24	株式会社ヘリオス	脳梗塞患者を対象としたHLCM051の第Ⅱ/Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 25	株式会社ヘリオス	脳梗塞患者を対象としたHLCM051の第Ⅱ/Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 26	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重 症化予防-医師主導治験Phase Ⅱ	予定症例数の変更
	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験	分担医師に関する変更

## 実施計画等に関する変更(報告) (2022/7/15、7/22、7/25、7/29、8/5、8/16迅速審査済)

治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験	分担医師に関する変更
川 俊 竹 件	成人T細胞白血病・リンパ腫を対象としたウイルス抗原を標的とする樹状細胞ワクチン療法 多施設共同非盲検無作為化比較試験 (第 II 相試験)	分担医師に関する変更

#### 報告事項:治験終了報告

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
178	アッヴィ合同会社	関節リウマチを対象としたABT-494の第Ⅲ相試験	治験終了報告
179	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるAMG 330の第I相試験	治験終了報告
180	ヤンセンファーマ株式会社	肺動脈性肺高血圧症を対象としたACT-064992Dの第Ⅲ相臨床試験	治験終了報告
181	呼吸器内科 助教 山口博之	化学放射線療法不適応のⅢ期非小細胞肺癌患者における放射 線単独療法後のデュルバルマブ投与による臨床評価第Ⅱ相試 験	治験終了報告

## 報告事項:医薬品開発中止等の報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
182	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼による第Ⅰ相試験	2022/5/24付で開発の中止報告
183	大塚製薬株式会社	急性骨髄性白血病患者を対象としたSGI-110の第Ⅲ相試験	2022/5/24付で開発の中止報告

#### 報告事項:医薬品開発中止等の報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
184	大塚製薬株式会社	骨髄異形成症候群又は慢性骨髄単球性白血病を対象とした SGI-110の第Ⅲ相試験	2022/5/24付で開発の中止報告
185	大塚製薬株式会社	成人既治療急性骨髄性白血病患者を対象としたグアデシタビン (SGI-110) と医師選択による治療法の治療効果を比較する 第Ⅲ相試験	2022/5/24付で開発の中止報告
186		脳梗塞急性期患者を対象としたJTR-161の安全性及び有効性を 検討するプラセボ対照無作為化二重盲検試験	2022/4/13付で開発の中止報告

#### 報告事項:その他

• 治験実施計画書等修正報告: 2件

・その他の変更: 10件

・治験協力者に関する変更: 3件

・モニタリング・監査報告: 26件

・モニターに関する変更: 7件

#### 「同意説明文書の補助資料」について:

・臨床研究センターで作成した患者向け同意説明時の補助資料について、使用目的・用途等の説明があった。 慎重審議の結果、問い合わせ先を追加した方が良いとの意見があり、後日メールにて委員へ内容確認を 行うこととなった。

#### 臨床研究センターからのお知らせ:

· 治験等実施状況報告 (2022/7/31 現在)